

パリチーニョ(ブラジルのあそび)

パリチーニョとは、ポルトガル語で、つまようじなどの短い棒を表す言葉だそうです。
小さい子どもも行えるように、棒の代わりに、ブラジル料理に使うフェジョンという黒豆を使うことにしました。

- 1 机の真ん中に豆を入れた器をおき、机のまわりに4・5人がすわる。
- 2 じゃんけんをしてはじめてのリーダーを決める。
- 3 リーダーは、両手に豆をにぎる。このとき、まわりの人のにぎった豆の数がわからないようにする。
- 4 リーダーが、「いくつ?」とにぎった豆の数をまわりの人に聞く。
- 5 まわりの人は一人ずつ両手の豆の合計の数をあてていく。
- 6 全員予想の数を言ったら、リーダーはにぎった手を開き、中の豆を見せながら数を言う。
- 7 実際の数に最も近かった人が新しいリーダーになる。複数数のときは、じゃんけんする。

